

第110回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ（教区御遠忌テーマ）

まなこ
『眼をひらく、心こころをひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2013年8月20日（火）午後6時30分～8時30分	
講 師	蓮岡 修 氏（子どもの本専門店きんだあらんど代表）	
講 題	『絵本を通して味わう、豊かさ、わたしの仏教』	
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈（同朋奉讃式）
	6時45分	講 義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会



講師紹介

蓮岡 修（はすおか おさむ）

1973年、島根県、京都教区出雲組大乘寺に生まれる。
大谷大学在学中よりアフガニスタン・ユーゴスラビアでの取材活動を行う。広告代理店勤務後、パシヤワール会入会アフガニスタンでの水源確保事業に参加。その後他団体でスリランカ・ベトナムでの国際支援事業に参加。2006年アフガニスタンでの事業に再度参加後、治安悪化の為に帰国。造園業を経て2008年より子どもの本専門店「きんだあらんど」を引き継ぐ。2010年より、京都市の子育て支援事業「どんぐり広場」代表。大谷大学非常勤講師。

先生からのメッセージ

絵本は、3人の人へ読んであげると言います。1人はこどもさんへ、1人は自分自身へ、もう1人は子どもだった時の自分へ。いつの時でもそれぞれの味わいかたがある絵本を通して、現代社会で課題になっている豊かさや、仏教の視点を考えてみたいと思います。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」お電話ください。TEL058-265-0033